



ほっとたんは

令和7年1月吉日

明けましておめでとうございます！



「明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。」

1月7日の始業式にたくさん子ども達と新年の挨拶をしました。通級指導教室をやっていると、大勢の子どもたちに接することが少ないのですが、たまに学級に補助で入ることがあります。この日もたくさん子どもたちの笑顔や元気な声に、多くのエネルギーをもらえました。まほろばの子どもたちにも早く会いたいです。今週は学校リズムに慣れることを主に過ごしてください。学力テストもあるので、がんばって欲しいものです。3学期の通級指導は1月14日から開始します。

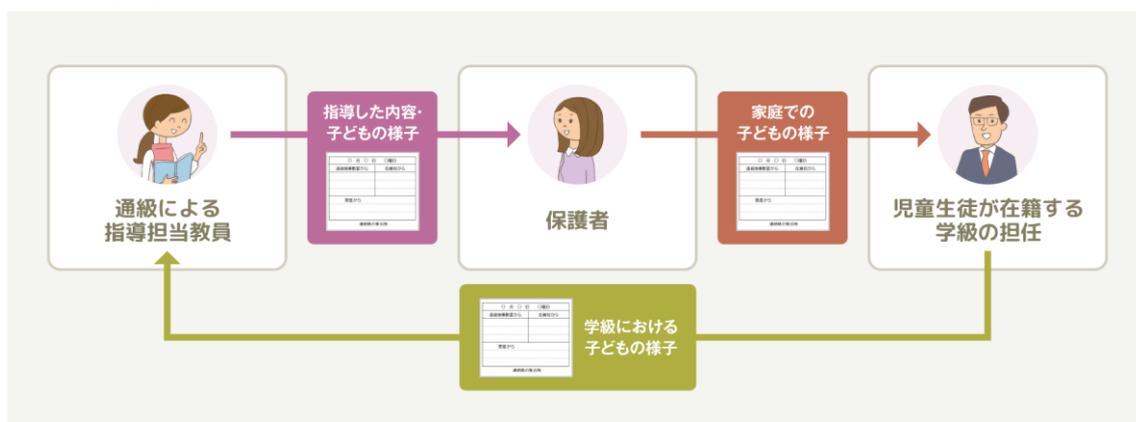
3学期の時間割

指導時間数や曜日は2学期と変更されている場合がありますのでご了承ください。

() さんの通級 () 曜日 () 時間目 () 回/月

通級ファイルについて

「まほろば」での指導内容をお伝えする「通級ファイル」を3学期も使っていきます。通級ファイルの学習内容につきましては、通級日の翌日までには持ち帰りますので、お子さんの様子に目を通していただき、サインをしていただくか、ご家庭の様子などを記入していただいてから、お子さんを通じて担任に渡してください。ご家庭と連携を取りながら、お子さんの成長を支えていきたいと思っています。ご協力をお願いします。





今年の抱負を漢字に込めて、「今年の漢字」を先にイメージしてみませんか？

昨年、12月に京都・清水寺で発表された「今年の漢字」は【金】でした。

大谷翔平選手の活躍やパリ五輪の日本選手団の活躍が思い出される漢字でしたが、個人的にも12月にホノルルマラソンを無事に完走し、金メダルをいただくことができましたので、2024年は【金】という漢字がピッタリでした！

(完走者に金メダルがもらえるとは思ってもおらず、大変嬉しかったので、まほろばの子どもたちにも金メダルを触ってもらい、ホノルルのお土産話とさせていただきました。まほろばファイルで応援やお祝いをいただきました保護者のみなさま、本当にありがとうございました。)

ここで、脳のお話をさせていただきます。脳は、現実と想像を区別することができないと言われています。脳は頭の中で作り上げたイメージを本物だと思ってしまうため、イメージの力を借りることによって、想像を現実化しようとする面白い特性があります。つまり、脳は頭の中で想像したイメージを本物と勘違いしてくれるということなのです。実際にはまだ実現していないけれど、頭の中で作り上げたイメージの経験が【未来の記憶】を作り出してくれるというわけです。

この【未来の記憶】は、脳に刷り込まれて、日々の行動がその【未来の記憶】の目標達成に向けて動き出します。その積み重ねで、本当にイメージ通りに成功してしまうということが、脳科学でも明らかになっているのです。

だからこそ、成功イメージをもつことがいかに重要かわかるかと思います。

何かを新しく始めるときには、いかに「成功している自分をイメージできるか」が、本当に成功することに大きく関わってくるということです。子どもたちにも脳の仕組みの面白さとこの可能性を知って欲しい！と思っています。

通級指導の中でも【2025年をどんな一年にしたいかをイメージしてみる】ことをやっていきたいと思います^^

目標を達成したり、成功したりするイメージをもって、ワクワクする気持ちを感じられるようにすると、そのワクワク感が脳にも伝わり、より強くその成功イメージが刻まれるそうなので、子どもたちと一緒にワクワクして取り組みたいと思います♪

2025年の抱負を漢字一文字で先にイメージしてみるとしたら、どんな漢字を思い浮かべますか？ぜひ、考えてみてくださいね。

ちなみに私の今年の漢字は「繋」です。つながることを大切にしていって一年にしたいと思っています。今年もよろしくお祈りします。